

リバプール通信

社会福祉法人 大石福祉会
介護老人福祉施設 リバプール
077-536-3111
<http://www.liverpool.or.jp/>

Vol.9(5月号) 大石を取り囲む山々の緑が日々深くなっていく毎日です。1階光庭の木々も青々としています。

春の息吹を...

リバプール屋上からのロケーションは、周辺の山々の木々が、芽を吹きだし春の息吹を感じます。



西 瀬田川・宇治方面

北 立木観音



東 湖南アルプス



南 龍門方面
宇治田原方面

リバプール農園

夏野菜がすくすく育ってます。食卓に並ぶのが楽しみです。

スナックエンドウ

~すくすく育っています!~



じゃがいも



ピーマン

5月の予定

- 9日 10時45分~ 大石幼稚園の園児さん
たちによる歌の発表会
入居様が楽しみにされてます・・・
- 14日 田中理学療法士来所予定
- 15日 理事会/評議員会 開催
- 18日 AM ヘアークット
- 19日 介護者のつどい 10:00~12:00

リバプール「介護者の集い」

リバプール内に設置されている大石在宅介護支援センターが中心となり毎月開催している集まりです。認知症や身体的に介護を必要とする高齢者の方を自宅などで介護されている家族の方にお集まりいただき、日常の介護の悩みや、喜びを語り合うとともに、介護についての勉強や情報を交換して、楽しい時間を過ごしています。

5月19日(金) 10:00~12:00

ワンポイント講座

「在宅で使える福祉用具について」

《お問い合わせ》

介護老人福祉施設リバプール内

大石在宅介護支援センター 堀田まで

リバプール花いっぱいになっ

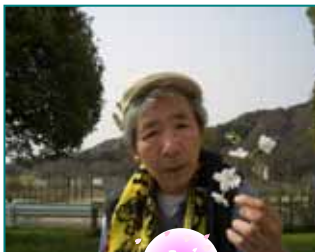


リバプールの玄関前を中心に、“花いっぱい運動”をひそかに取り組んでいます。みなさまも、ちょっと立ち寄って見ていただければ幸いです。満開までには今しばらく・・・

4月のできごと

お花見

予定よりも随分と開花が遅れ、実施するタイミングにひと苦労しましたが、なんとか花見を楽しむことができました。リバプール横の緑地公園の芝生の上で楽しいひと時を過ごしました。



佐久奈度神社 4/16

佐久奈度神社のお祭り・環幸祭があり、御旅所の神輿がリバプール前にも回ってきてくれました。素敵なお稚児さんと一緒に写真に納まり、入居者の皆さんもご満悦の様子でした！



大正琴発表会 4/26

大石市民センターで練習されている大正琴のサークル『桜花会』の皆様方が日頃の練習の成果を入居者の皆さんの前でご披露くださいました。どれも懐かしいメロディーばかりで皆さん口ずさみながら聞いておられました。



健友会イベント 4/3

健友会の第36回の総会がリバプールで開催されました。午前中は総会をされ、午後からは、芸能人の方によるアトラクションが開催されました。午後からのアトラクションには、入居者さんそしてデイサービスの利用者さんも参加され、マジックショー、歌謡ショー、漫才と皆さん魅入られていました。(健友会とは、37年前に中山病院の患者の皆さんが中心に健康増進と親睦を深めるために発足した会ですが、現在ではその枠にとらわれず、健康を考える皆様方が、日帰り旅行・グランドゴルフなどをされ親睦を深められておられます。)

歌謡ショー 城きよし(徳間レコード)



マジックショー



故ミヤコ蝶々さんのお弟子さん「ミヤ蝶美・蝶子さん」による漫才

~スタッフ紹介コーナー~

駒村 佳美(にじの町2丁目 ユニットリーダー) 星座:かに座 血液型:O型 趣味:テニス・パソコン



自分が住む大石に新しい施設が出来ると聞き、喜んで飛び込んでみましたが、毎日が試行錯誤の日々でした。どうしたらいいケアをさせて頂けるのだろうと悩んでいたら、逆に入居者の皆様からこうしてほしいとかこうしたら、などと言葉やサインで教えて頂き、目からウロコだったり...。ようやく皆様とも心が通じてきたような気がします。これからもユニットスタッフ一同と共に頑張りますので、よろしく願いいたします。

斉藤 寅成(にじの町3丁目 ユニットリーダー) 星座:おうし座 血液型:B型



趣味:ドライブ、インターネット

リバプールで仕事をする様になって、毎日があっという間に過ぎていき、初めて経験する事もたくさんありました。また、利用者の皆さんからたくさんの事を学ばせてもらっています。暖かく過ごしやすい季節になり、職員の数も増え今まで以上に春の陽気に負けない暖かいリバプールにしていきたいと思えます。

前月号のこのコーナーで理解したこと。それは、リバプールの入居者の平均年齢である 86 歳の皆さんは、平和への祈りを込めた国際連盟発足の年に生まれながらも、26 歳で終戦を迎えるまで、その青春時代のほとんどを戦争と共に過ごされたということでした。今回は戦後の時代、26 歳以降の皆さんの時代背景を読み解いていきたいと思います！

大正 9 年 (1920 年)	誕生	・ 平民宰相、原敬政権発足。 ・ アメリカ大統領、ウィルソンの提唱により国際連盟成立。
昭和 20 年 (1945 年)	26 歳	・ 太平洋戦争終結、戦後の時代へ
昭和 25 年 (1950 年)	31 歳	・ 朝鮮戦争勃発。サンフランシスコ平和条約調印。特需景気
昭和 34 年 (1959 年)	40 歳	・ 今上天皇ご成婚。 ・ 伊勢湾台風襲来 ・ 岩戸景気 ・ 長島茂雄展覧試合でサヨナラホームラン。 堤施設長 誕生
昭和 44 年 (1969 年)	50 歳	・ 全共闘が立て籠もる東大安田講堂陥落 ・ ドリフターズ「8 時だヨ！全員集合」放映開始 ・ アポロ 11 号月面着陸 ・ いざなぎ景気
昭和 54 年 (1979 年)	60 歳 定年退職	・ インベーダーゲーム大流行 ・ 第 2 次石油危機 ・ ソ連、アフガニスタン侵攻
平成元年 (1989 年)	70 歳	・ 昭和天皇崩御 ・ ソニー、米コロンビア社買収 ・ パブル景気 ・ 12 月 29 日、日経平均最高値 (3 万 8915 円 87 銭)

戦後、廃虚からスタートした日本は、1950 年代半ばから 1970 年代初頭にかけて高度経済成長と呼ばれる急激な経済成長を成し遂げました。まさにその時代に、30 歳後半～50 歳前半と職業人として円熟の時期を迎えておられたのが今の入居者の皆さんであったことが分かります。

世界を震かんとさせた勤勉さと強いエネルギーをあわせ持つ皆さんと今こうして共に生活させていただけることを誇りに感じ、次代を担う私たちも負けずにがんばっていかねばと強く思いました！

大石歴史探訪

大石義民碑 ～大石を救った兄弟のものがたり～

時は慶長十八年（1613 年）のこと。彦治は大石富川村の庄屋で源吾はその弟である。大石の地は四方山に囲まれ、平野が少なく、住民の多くは薪炭木材で生計を立てていた。瀬田川は川幅も狭く、岩石が突出していて舟運には不便。大石 5ヶ村から出す薪炭木材などは、古く大石関の置かれた沢野峠を越えて牛馬や人肩を使って、関津村の浜へ、そこから舟運によって瀬田川をさかのぼって大津、京都へ運んだ。

その関津には浜代官が置かれ、駒口銭とよばれた税の他に人・牛馬それぞれに駆り立てられる通行税、またその上、浜入費も負担するなど村民の負担は大変なものであった。村民は再三、領主戸田氏に改善を訴えたが認められなかったという。慶長十八（1613）年十一月、江戸幕府の巡検使（幕府の命を受けて諸国を巡回し、政情・民情や作物の豊凶を視察した臨時の職）が近江にやってきた。彦治兄弟は時に至ったと、訴状を懐に入れ進もうとしたが、警戒が厳しく近づくことが出来なかった。ついに、鈴鹿峠で民の状況を直訴することができた。しかし、当時直訴は法令で禁じられており、その罪によって慶長十九年二月二十四日、彦治兄弟は佐馬野峠ではりつけの刑に処された。

しかしその後、領主戸田氏は二人の訴えを聞き入れ、税を軽くし、住民たちを安堵させたという。

大正八年に記念碑が建てられ、現在、毎年二月二十四日には往生寺の墓前で「大石義民祭」が行われ、大石を救った兄弟を追慕している。

【昭和 45 年発行 『大石のあゆみ』より】

